

日本画像学会インクジェット技術交流会 2018 年度イベント

アドバンスド技術講習会

インクジェット画像処理技術の進化と現在

～インクジェット画像処理技術の進化の過程を、その背景から解説～

講師：角谷 繁明（セイコーエプソン株式会社）



講師略歴：

1982 年 京都大学工学部精密工学科 卒業

1982 年 信州精器株式会社(現セイコーエプソン株式会社) 入社

入社後、主にカラーインクジェットプリンタの画像処理技術開発に従事。

PM-700C等、フォト画質インクジェットプリンタ開発の初期からハーフトーン、色変換等の画像処理技術開発を主導。

2001 年 日本写真学会 技術賞 受賞

2003 年 平成15年度全国発明表彰 経済産業大臣発明賞 受賞

2009 年 平成21年度 科学技術分野 文部科学大臣表彰 科学技術賞(開発部門) 受賞

日本画像学会 画像処理技術部会委員(1998 年～現在)

● アドバンスド技術講習会内容

ドットを打つ／打たないの 2 値制御が基本で、画素単位での階調制御が困難なインクジェットは、銀塩写真を代替する画質ポテンシャルを持つ技術とは考えられていませんでした。それが代表的なフォトプリンタ技術と言えるまでに発展する過程では、これらの弱点を補い、課題を克服するためのハーフトーン、色変換、インタレース等の画像処理技術の進歩が大いに貢献しました。本アドバンスド技術講習会では、どのような状況で、どのような画像処理技術が必要とされ、開発されてきたのかを、若手技術者の参考になるように、なるべくその背景から解説してゆく予定です。

講習会目次

1. ハーフトーン技術
2. 色変換技術
3. インタレース技術
4. 新しい技術課題への対応

定員： 30 名(申し込み順*)
メール到着順とします。

開催日時： 2018 年 9 月 13 日(木) 13:30-16:30

開催場所： 東京工業大学 キャンパス・イノベーションセンター5F
リエゾンコーナー508AB
JR田町駅から徒歩 1 分。都営地下鉄浅草線・三田線 三田駅から徒歩 5 分
<http://www.cictokyo.jp/access.html>

受付： 13:00 から会場で受付開始

参加費・支払い方法: ¥3,000

会場受付にて現金でお支払い下さい(振込み等は扱いません), 領収証あり.

今回は終了後の情報交換会はありません.

このイベントのインクジェット技術部会担当者:藤井雅彦(富士ゼロックス)

● 参加申込み方法

メールタイトルを「IJ-SIG-EVENT-010 技術講習会申し込み」とし, ①お名前, ②インクジェット技術交流会会員番号(IJ-XXX)を記載して下記までメールで申し込んでください.

inkjet-sig@isj-imaging.org

● その他

定員に達し次第, インクジェット技術交流会のホームページや Facebook に[募集終了]を掲載しますが, 多少の時間差が生じることは了解願います. 申し込みをされた方には全員に, 参加可否をお知らせします.

キャンセルが生じ追加募集をする際は, 定員オーバーで参加できなかった方を優先します.